

# 健康支援と社会保障制度

## 目標 I 社会生活を視点とした個人・家族・集団の機能や変化について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	新体系看護学全書の該当箇所	過去の国家試験での出題履歴
1. 社会・生活基盤と健康	A. 生活単位の機能と変化	a. 人口構造(少子高齢化、総人口の減少)	現代医療論 2章-Ⅲ-A-3 人口の高齢化 (P73~76), Ⅲ-A-4 少子化の状況と取り組み (P76~80), 公衆衛生学 1編-3章 人口統計と公衆衛生 (P84~109), 社会福祉 7章-I-A-1 人口の高齢化 (P202~203), 成人①成人概論 3章-I-1 人口と平均寿命 (P60~62), 社会学 5章-②-B-1 人口の変動 (P88)	105-PM-47, 102-AM-31
		b. 家族、世帯	公衆衛生学 1編-3章-Ⅲ-C 少子高齢化の公衆衛生的課題 (P107~108), 社会福祉 1章-II-A-2 家族と世帯 (P7~8), 7章-I-A-3 核家族化と高齢者世帯の増加 (P204~205), 基礎看護学① 3章-II-A 個人にとっての家族 (P122~124), 成人①成人概論 1章-II-B-3-2) 新しい家族を形成する (P25~26)	105-AM-8, 105-PM-32
		c. 住居	公衆衛生学 1編-2章-V 居住環境の生活衛生 (P64~68), 社会学 3章 地域社会 (P44~57)	
	B. ライフサイクル	a. 出生	公衆衛生学 1編-3章-II-B-1 出生 (P92)	
		b. 教育、養育	公衆衛生学 2編-2章 母子保健 (P195~208)	
		c. 婚姻、離婚	公衆衛生学 1編-3章-II-B-5 婚姻と離婚 (P97)	
	C. 労働と健康	a. 就業構造	公衆衛生学 2編-9章-C-1 労働者の就業状況 (P307), E 産業保健の課題と展望 (P317~318), 成人①成人概論 2章-II-B 経済社会と密接な関係にある働く形 (P45~53), 社会学 4章-①-B 職業・産業の種類 (P62~63)	
		b. 労働時間	関係法規 9章-A-4 労働時間、休憩、休日、年次有給休暇 (P179~182), 成人①成人概論 2章-II-C 働くことと生活 (P53~61), 社会学 4章-①-D 職業労働と余暇 (P64~66)	
		c. 余暇	公衆衛生学 8章-IV-E 休養 (P195~196), 社会福祉 1章-Ⅲ-B ライフスタイルの変化 (P13~14), 社会学 4章-①-D-2 労働時間と余暇 (P66)	
		d. 健康診断と受療状況	公衆衛生学 1編-6章-II 健康診断・診査と健康管理 (P153~154), 2編-3章-G-① 健康診断の受診状況と生活習慣 (P224), 関係法規 9章-B-4 健康診断 (P185)	
		e. 労働基準法	公衆衛生学 2編-9章-B-1 産業保健活動に関する法的基盤 (P305), 関係法規 9章-A 労働基本法 (P176~184)	
		f. 育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律(育児・介護休業法)	関係法規 9章-F 育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律 (P189~190)	
	2. 家族の機能やライフスタイルの変化	A. 家族の機能	a. 夫婦、親子	社会福祉 1章-Ⅲ-A 家庭内での育児機能と介護機能の変化 (P11~13), B ライフスタイルの変化 (P13~14), 母性看護学② 3編-6章 家族の変化 (P262~276)
b. 育児、介護			社会福祉 1章-Ⅲ-A-1 女性の就労と家庭内役割分担 (P11~12), 母性看護学① 1編-6章-IV 子育て支援 (P169~176)	

大項目	中項目	小項目	新体系看護学全書の該当箇所	過去の国家試験での出題履歴
2. 家族の機能やライフスタイルの変化	A. 家族の機能	c. 家事	社会福祉 1章-Ⅲ-A 家庭内での育児機能と介護機能の変化 (P11~13)	
	B. ライフスタイルの変化	a. 雇用形態	社会福祉 7章-I-A-4 女性と高齢者の雇用 (P205)	104-AM-31
		b. 女性の労働	社会福祉 7章-I-A-4 女性と高齢者の雇用 (P205)	
		c. 少子化、晩婚化、晩産化	現代医療論 2章-Ⅲ-A-4 少子化の状況と取り組み (P76~80), 公衆衛生学 1編-3章-II-C-3 健康寿命 (P100), Ⅲ-A 人口の高齢化と公衆衛生 (P100~103), Ⅲ-B 少子化と公衆衛生 (P103~107), Ⅲ-C 少子高齢化の公衆衛生的課題 (P107~108), 社会福祉 1章-Ⅲ-B ライフスタイルの変化 (P13~14), 7章-I-A-1 人口の高齢化 (P202~203), 統合と実践①医療安全 3編-8章-II 生涯学習 (P142~143)	
		d. 地域活動への参加	老年看護学① 1章-Ⅲ-B-1 新しい生活への適応と社会参加 (P13~15)	
	e. 家族観の多様化	社会福祉 1章-II-A-2 家族と世帯 (P7~8)		
3. 社会の中の集団	A. 集団の機能と変化	a. 地域集団(コミュニティ・グループ)	社会福祉 1章-Ⅳ-A グループの形成・発達 (P15~16)	
		b. 集団心理	社会福祉 1章-Ⅳ-A グループの形成・発達 (P15~16)	
		c. グループダイナミクス	社会福祉 1章-Ⅳ-A グループの形成・発達 (P15~16)	
	B. 地域や職場における人間関係	a. ソーシャルサポートネットワーク	公衆衛生学 1編-1章-Ⅲ-C-2 住民組織の育成-エンパワメント教育の具体化と生活者の視点 (P31~32), 8章-Ⅲ 学校保健 (P182~189), 2編1章-F-2-⑥ 地域組織 (P192), 3章-D-2-③ 食生活における地域の力: 食生活改善推進員(ヘルスメイト) (P213), 社会福祉 1章-II 生活基盤 (P7~11)	102-AM-32
		b. フォーマルサポート、インフォーマルサポート	基礎看護学① 3章-Ⅲ-A 個人にとっての組織, 地域 (P136~138), 統合と実践①マネジメント 1編-1章-I-C 患者・家族を中心とした医療と医療チームの編成 (P5~7)	

## 目標Ⅱ 社会保障の理念、社会保険制度および社会福祉に関する法や施策について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	新体系看護学全書の該当箇所	過去の国家試験での出題履歴	
4. 社会保障制度の基本	A. 社会保障の理念と変遷	a. 目的、機能	社会福祉 2章 社会保障の概念・歴史・制度体系 (P17~32)	104-PM-35	
		b. 日本国憲法第25条	社会福祉 2章-I-E 日本国憲法 (P20), 関係法規 1章II-E-1-1) 憲法 (P6)		
		c. 人権、倫理	現代医療論 5章-I-B 現代医療における倫理 (P207~216)		
		d. ノーマライゼーション	社会福祉 1章-I-D-3 ノーマライゼーションとQOL (P6)		102-PM-31
		e. 情報公開、地方分権、参加	現代医療論 5章-II-C-3 患者の自己決定への支援-インフォームドコンセント (P249~250)		
	B. 社会保障制度	a. 社会保障給付費	現代医療論 4章-Ⅲ-F-2 医療費の現状, 将来予測と適正化 (P196~201), 社会福祉 7章-II-A 社会保障給付費の動向 (P206~207), II-B 社会保障と財政・国民負担 (P207~210)		
		b. 社会保障制度改革	社会福祉 2章-II 日本の社会保障の歴史的発展 (P21~24), 7章-II-C 社会保障・税一体改革 (P210~215)		

大項目	中項目	小項目	新体系看護学全書の該当箇所	過去の国家試験での出題履歴
4. 社会保障制度の 基本	B. 社会保障制度	c. 地域包括ケアシステム	公衆衛生学 2編-4章-F 地域包括ケアシステム (P237), 社会福祉 3章-VI-B-3 2014年改正 (P69~71), 関係法規 2章-4-A 地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律 (P73)	
		d. 社会保障・税番号制度 (マイナンバー制度)	社会福祉 7章-II-C 社会保障・税一体改革 (P210~215)	
5. 社会保険制度の 基本	A. 社会保険の理念と変遷	a. 目的、機能	社会福祉 3章-I-A 社会保険の意義 (P34), II-A 医療保険制度の歴史 (P36~37), III-A 沿革 (P48~49), VI-A 介護保険制度の経緯と意義 (P65~67), VI-B 介護保険制度の改正 (P67~71), VII-A 年金制度の歴史 (P83~85), VIII-A-1 雇用保険の目的と対象者 (P98), VIII-B-1 労災保険の目的と対象者 (P100)	
		b. 国民皆保険・皆年金	現代医療論 4章-III-A 医療保障・医療保険制度のあゆみ (P185~187), III-B-3 国民健康保険 (P189), III-C 老人医療 (P191), 社会福祉 2章-II-C 社会保障制度の拡充 (P21~22), 3章-II-A 医療保険制度の歴史 (P36~37), III-A 沿革 (P48~49), VII-A 年金制度の歴史 (P83~85), 基礎看護学① 2章-V-B-2-1) 国民皆保険の成立 (P72~73)	102-AM-33
	B. 医療保険制度	a. 被用者保険	現代医療論 4章-III-B 医療保険 (P187~190), 社会福祉 3章-II 医療保険制度 (P36~48), 関係法規 7章-A 健康保険法 (P142~145), B 国民健康保険法 (P145~147)	
		b. 国民健康保険	関係法規 7章-B 国民健康保険法 (P145~147)	
		c. 高齢者医療制度(高齢者の医療の確保に関する法律(高齢者医療確保法))	現代医療論 4章-III-C 老人医療 (P191), 社会福祉 3章-III 高齢者医療制度等 (P48~53), 関係法規 5章-A 高齢者の医療の確保に関する法律 (P112~113)	
		d. 国民医療費の動向	現代医療論 4章-III-E 国民医療費の動向 (P193~195), F 医療保障の今後の課題 (P195~200), 公衆衛生学 1編4章-IV-3 国民医療費統計 (P122~123), 社会福祉 3章-II-D 医療保険制度の費用負担 (P46~48), V-D 国民医療費 (P64~65)	
		e. 公費医療制度	現代医療論 4章-III-D 公費医療 (P191~193), 社会福祉 3章-III-D 公費負担医療制度 (P51~53)	102-AM-34
		f. 診療報酬制度	現代医療論 4章-III-A 医療保障・医療保健制度のあゆみ (P185~187), 社会福祉 3章-IV-C 診療報酬制度と審査・支払い制度 (P55~57), 関係法規 7章-A-4 診療報酬 (P144~145), B-4 診療報酬 (P147)	
	C. 介護保険制度	a. 基本理念	公衆衛生学 2編4章-E-1 介護保険制度の概要 (P232), 関係法規 5章-B 介護保険法 (P114~119)	
		b. 保険者、被保険者	公衆衛生学 2編4章-E-1 介護保険制度の概要 (P232), 社会福祉 3章-VI 介護保険制度 (P65~83), 関係法規 5章-B 介護保険法 (P114~119)	103-AM-35
		c. 要介護・要支援の認定	公衆衛生学 2編4章-E-2 介護保険制度利用のプロセス (P233~234), E-3 介護保険制度におけるサービスなどの内容 (P233~237), 社会福祉 3章-VI-D-1 要介護・要支援認定 (P73~75), 関係法規 5章-B 介護保険法 (P114~119)	
		d. 保険給付と利用者負担	公衆衛生学 2編4章-E-1 介護保険制度の概要 (P232), E-3 介護保険制度におけるサービスなどの内容 (P233~237), 社会福祉 3章-VI-E 保険給付の概要 (P76~79), 関係法規 5章-B-4 保険給付の種類 (P116~117), B-9 費用など (P118~119)	

大項目	中項目	小項目	新体系看護学全書の該当箇所	過去の国家試験での出題履歴
5. 社会保険制度の基本	C. 介護保険制度	e. ケアマネジメント	公衆衛生学 2編4章-E-3 介護保険制度におけるサービスなどの内容 (P233~237), F 地域包括ケアシステム (P237~238), 社会福祉 3章-VI-D 認定とケアマネジメント (P73~76), 4章-IV-D-2 ケアマネジメント (P126~127)	104-AM-82
		f. 介護サービス	公衆衛生学 2編4章-E-1 介護保険制度の概要 (P232), E-3 介護保険制度におけるサービスなどの内容 (P233~237), 社会福祉 3章-VI-H 費用負担 (P81~82), 関係法規 5章-B-9 費用など (P118~119)	
		g. 介護予防	社会福祉 3章-VI-G 介護保険事業計画 (P80~81), 関係法規 5章-B-8 介護保険事業計画 (P118)	
	D. 年金制度	a. 制度の体系	社会福祉 3章-VII-B 年金制度の分類と体系 (P85~88)	106-PM-66
		b. 給付と費用負担	社会福祉 3章-VII 年金保険制度 (P83~97)	
	E. B~D以外の社会保険制度	a. 雇用保険	社会福祉 3章-VIII-A 雇用保険制度 (P98~100)	
b. 労働者災害補償保険法		社会福祉 3章-VIII-B 労災保険制度 (P100~102), 関係法規 9章-D 労働者災害補償保険法 (P186~187)	106-AM-35	
6. 社会福祉に関する法や施策	A. 社会福祉の理念と変遷	a. 措置制度と利用契約制度	社会福祉 1章-I-D-2 自立支援と自己決定 (P5~6)	
		b. 利用者保護の制度	社会福祉 5章-I-B 生活保護法の基本原理と原則 (P131~133), I-E 保護の実施 (P135~139)	
	B. 社会福祉に関わる機関と機能	a. 福祉事務所	社会福祉 5章-I-D-1 福祉事務所 (P134), 6章-C-3 社会福祉事業の従事者と職種 (P199~200), 関係法規 1章-III-B-2-2-2)-(2)-② 福祉事務所 (P15~16), 6章-I-A-4) 福祉事務所 (P124)	
		b. 児童相談所	社会福祉 5章-II-D-2 児童相談所 (P152~153), 6章-C-3 社会福祉事業の従事者と職種 (P199~200)	106-AM-83
		c. 更生相談所	社会福祉 5章-4-B 身体障害者福祉法と施策 (P167~168), C 知的障害者福祉法と施策 (P168~170), 関係法規 6章-2-C 身体障害者福祉法 (P130~131), D 知的障害者福祉法 (P131)	
		d. 社会福祉施設	社会福祉 5章 社会福祉の諸制度と施策 (P129~188), 6章-C-3 社会福祉事業の従事者と職種 (P199~200)	
		e. 在宅サービスの実施機関	社会福祉 5章-V-C-2 在宅サービス (P185~186), 在宅看護論 2章-I-B-4 介護保険制度の概要 (P45~51)	
	C. 社会福祉における民間活動	a. 民生委員、児童委員	社会福祉 5章-II-D-3-2) 児童委員 (P153), 6章-A-2 社会福祉の実施体制 (P190~193)	
		b. 社会福祉協議会	社会福祉 4章-IV-C-1 地域援助技術 (コミュニティワーク) (P122~123), 6章-B 社会福祉実践組織と運営 (P195~197), C 福祉の専門職と職種 (P197~200)	104-PM-36
		c. ボランティア活動	社会福祉 4章-IV-C-1 地域援助技術 (コミュニティワーク) (P122~123), 6章-B-1 社会福祉法と社会福祉事業 (P195~196)	
	D. 生活保護に関する法や施策	a. 基本理念と原則	社会福祉 5章-I-D 実施機関 (P134~135), 関係法規 6章-I-B 生活保護法 (P125~126)	104-AM-32
		b. 扶助の種類と内容	社会福祉 5章-I-E 保護の実施 (P135~139), 関係法規 6章-I-B-6) 医療扶助の方法および内容 (P126)	102-PM-78

大項目	中項目	小項目	新体系看護学全書の該当箇所	過去の国家試験での出題履歴
6. 社会福祉に関する法 や施策	E. 障害者(児)に関する 法や施策	a. 障害者基本法	<b>社会福祉</b> 5章-IV 障害者の福祉施策 (P164~181), <b>関係法規</b> 6章-II-A 障害者基本法 (P128~129), <b>〈別巻〉リハビリ看護</b> 2章-I 障害のある人のQOL向上を目指す施策 (P48~58)	103-PM-36
		b. 障害者の日常生活及び 社会生活を総合的に支 援するための法律〈障害 者総合支援法〉	<b>公衆衛生学</b> 2編-5章-A-2-③ 障害者総合支援法によるメニュー (P253~254), 6章-B-3 障害者総合支援法 (P263~265), <b>社会福祉</b> 5章-IV-E 障害者自立支援法から障害者総合支援法へ (P174~179), F 障害者総合支援法のサービス利用と内容 (P179~181), <b>関係法規</b> 6章-II-B 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律 (障害者総合支援法) (P129~130), <b>精神看護学①</b> 7章-II-2-3 障害者総合支援法 (P255)	
		c. 身体障害者福祉法	<b>社会福祉</b> 5章-IV-B 身体障害者福祉法と施策 (P167~168), IV-F 障害者総合支援法のサービス利用と内容 (P179~181), <b>関係法規</b> 6章-II-C 身体障害者福祉法 (P130~131), <b>〈別巻〉リハビリ看護</b> 2章-III-1 身体障害者福祉法 (P62~63)	
		d. 知的障害者福祉法	<b>社会福祉</b> 5章-IV-C 知的障害者福祉法と施策 (P168~170), <b>関係法規</b> 6章-II-D 知的障害者福祉法 (P131)	
		e. 精神保健及び精神障害 者福祉に関する法律〈精 神保健福祉法〉	<b>公衆衛生学</b> 2編-5章-B 精神保健福祉制度の変遷 (P244~246), <b>社会福祉</b> 5章-IV-D 精神障害者の福祉施策 (P171~174), <b>関係法規</b> 6章-II-E 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律 (P131~137), <b>精神看護学①</b> 7章-II-2-1 精神保健福祉法 (P253~254), <b>精神看護学②</b> 7章-II-A-3-1 精神保健福祉法 (P401), <b>〈別巻〉リハビリ看護</b> 6章-III-A-2 精神保健及び精神障害福祉に関する法律 (P368)	103-AM-37
		f. 発達障害者支援法	<b>公衆衛生学</b> 2編-6章-B-4 発達障害者支援法 (P265)	
		g. 障害者の雇用の促進等 に関する法律〈障害者雇 用促進法〉	<b>公衆衛生学</b> 2編-6章-C-3 障害者の雇用の促進等に関する法律 (P267), <b>社会福祉</b> 4章-III-E-3 障害者関係法などの法律 (P114)	
		h. 障害を理由とする差別 の解消の推進に関する 法律〈障害者差別解消 法〉	<b>精神看護学①</b> 序章-III-D 障害者権利条約の批准 (P18~19), <b>〈別巻〉リハビリ看護</b> 2章-II-2 偏見と差別 (P58~61)	
		i. 障害者虐待の防止、障 害者の養護者に対する 支援等に関する法律〈障 害者虐待防止法〉	<b>公衆衛生学</b> 8章-B-1 障害者基本法 (障害者基本計画, 重点施策実施5か年計画), 障害者総合支援法 (P244~246)	
		j. 障害者基本計画	<b>公衆衛生学</b> 2編6章-B-2-① 障害者施策の推移 (P262~263), <b>社会福祉</b> 5章-IV 障害者の福祉施策 (P164~181)	
	F. 児童に関する法や施 策	a. 児童福祉法	<b>社会福祉</b> 4章-II わが国の社会福祉の歴史 (P108~115), 5章-II 児童福祉と施策 (P141~158), <b>関係法規</b> 4章-C 児童福祉法 (P105~106)	105-PM-83
		b. 児童虐待の防止等に関 する法律〈児童虐待防止 法〉	<b>公衆衛生学</b> 2編-2章-C 児童虐待防止 (P203~205), <b>社会福祉</b> 5章-II-B-2-2) 児童虐待とその対策 (P144)	
		c. 母子及び父子並びに寡 婦福祉法	<b>社会福祉</b> 5章-II-C 児童福祉の対象と関係法 (P146~151), <b>関係法規</b> 4章-D 母子及び父子並びに寡婦福祉法 (P106~107)	106-AM-60

大項目	中項目	小項目	新体系看護学全書の該当箇所	過去の国家試験での出題履歴
6. 社会福祉に関する法や施策	G. 高齢者に関する法や施策	a. 老人福祉法	<b>社会福祉</b> 5章-V-A-2 老人福祉法 (P183), <b>関係法規</b> 5章-C 老人福祉法 (P119~121)	
		b. 高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律<高齢者虐待防止法>	<b>公衆衛生学</b> 2編-4章-D 高齢者虐待の防止 (P231), <b>関係法規</b> 5章-D 高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律 (P121)	
		c. 老人福祉計画	<b>公衆衛生学</b> 2編-4章-B 高齢者の保健医療福祉施策の推移 (P230), C 高齢者の保健福祉にかかわる施策 (P231), E-3 介護保険制度におけるサービスの内容 (P233~237), F 地域包括ケアシステム (P237), G 高齢者保健福祉の課題と展望 (P237~240), <b>社会福祉</b> 5章-V-B 高齢者福祉の動向 (P183~184), <b>関係法規</b> 5章-C-3 老人福祉計画 (P120~121), <b>老年看護学</b> ① 4章-IV-B-4 介護予防 (P111)	
	H. D~G以外の法や施策	a. 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律<DV防止法>	<b>母性看護学</b> ① 1編-6章-V ドメスティック・バイオレンス (DV) (P177~186), 参考資料 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律 (P359~360)	106-PM-30, 105-AM-84
		b. 次世代育成支援、少子化対策	<b>公衆衛生学</b> 1編-3章-III-B-3 少子化対策 (P105~107)	
		c. 依存症対策(アルコール依存、薬物依存、病的賭博)	<b>公衆衛生学</b> 1編-2章-VII-1 薬物乱用依存症対策 (P79), <b>関係法規</b> 3章-N アルコール健康障害対策基本法 (P98)	

### 目標Ⅲ

公衆衛生の基本、保健活動の基盤となる法や施策および生活者の健康増進について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	新体系看護学全書の該当箇所	過去の国家試験での出題履歴
7. 健康と公衆衛生	A. 公衆衛生の基本	a. 公衆衛生の領域、活動の特徴	<b>公衆衛生学</b> 1編-1章-I 公衆衛生と健康の概念 (P2~13), II-A-5 現代-20世紀以降 (P18), II-B-3-③ 公衆衛生サービスのあり方と変化 (P22~23), III 公衆衛生の方法 (P23~32)	
		b. 健康の概念に基づく公衆衛生	<b>公衆衛生学</b> 1編-1章-I 公衆衛生と健康の概念 (P2~13), <b>基礎看護学</b> ① 1章-II 人間にとって健康とは (P12~27), <b>社会学</b> 1章-①-B 健康とは何か (P5~6)	
		c. プライマリヘルスケア	<b>公衆衛生学</b> 1編-1章-III-A-2 プライマリヘルスケアと住民参加 (P25~26), 6章-I-2 健康増進とは (P152), 2編11章-III B-2 アルマ・アタ宣言とプライマリヘルスケア (P336), <b>基礎看護学</b> ① 1章-II-B-3-1)-(1) プライマリヘルスケア (P19~20)	
		d. ヘルスプロモーション	<b>現代医療論</b> 2章-I-B-3-2) 健康増進-ヘルス・プロモーション (P35), <b>公衆衛生学</b> 1編-1章-III-B-1 ヘルス・プロモーションとエンパワメント (P26~28), 6章-I-2 健康増進とは (P152), III-A-I 健康教育のあゆみ (P154~155), <b>基礎看護学</b> ① 1章-II-B-3-1)-(2) ヘルスプロモーション (P20~21)	
		e. ポピュレーションアプローチ、ハイリスクアプローチ	<b>公衆衛生学</b> 1編-6章-III 健康教育への取り組み (P154~159)	

大項目	中項目	小項目	新体系看護学全書の該当箇所	過去の国家試験での出題履歴
7. 健康と公衆衛生	B. 疫学的方法に基づく公衆衛生	a. 健康被害と母集団	公衆衛生学 1編-5章-II 疫学調査 (P135~142), III 疫学指標 (P142~150)	104-AM-25
		b. 疫学的因果関係の推定	公衆衛生学 1編-5章-I-B 疫学における疫病発生要因の考え方 (P129~134)	104-PM-37
		c. 臨床疫学とエビデンス	公衆衛生学 1編-5章-I-A 疫学とは (P126~129)	
	C. 健康に関する指標に基づく公衆衛生	a. 国勢調査	公衆衛生学 1編-3章-II-A 人口静態統計 (P89~90), 社会福祉 1章-II-A-2 家族と世帯 (P7~8)	
		b. 人口静態	公衆衛生学 1編-3章-II-A 人口静態統計 (P89~90), 成人①成人概論 3章-I-A わが国の人口構成と成人期を生きる人々 (P94~100)	
		c. 出生	公衆衛生学 1編-3章-II-B-1 出生 (P92)	
		d. 死亡、死因	公衆衛生学 1編-3章-II-B-2 死亡率・死因 (P92~95), 成人①成人概論 3章-I-B-2 死亡の状況 (P101~104)	102-PM-32
		e. 死産、周産期死亡、乳児死亡	公衆衛生学 1編-3章-II-B-3 死産、周産期死亡、乳児死亡 (P95~96)	
f. 平均余命、平均寿命		公衆衛生学 1編-3章-II-C 生命表と平均寿命 (P97~99)		
g. 健康寿命		公衆衛生学 1編-3章-II-C-3 健康寿命 (P100), 老年看護学① 4章-III-B-3 豊かな老年の課題 (P94~95)		
h. 受療状況、有病率、罹患率	公衆衛生学 1編-4章-I-C-1-③ 患者調査 (P112~114), I-C-1-④ 受療行動調査 (P112~114), III-C-1 罹患率 (P118), III-C-2 有病率 (P118~119), 5章-III-2 有病率と罹患率 (P143~146)			
8. 公衆衛生における感染症と対策	A. 感染症の基本	a. 感染症の成立要因	病理学 総論 8章-IV 感染の成立 (P99~101), 微生物学 2章-I 感染成立の要因 (P24~28), 現代医療論 2章-II-C-6-1 病原微生物と疾病 (感染症) (P47~51), 公衆衛生学 1編-5章-I-B 疫学における疫病発生要因の考え方 (P129~134), 6章-IV-B 感染性疾患予防の原則 (P160~161)	
		b. 感染症の流行	現代医療論 2章-II-C-6-1 病原微生物と疾病 (感染症) (P47~51), 公衆衛生学 1編-6章-IV-D 国際的に課題となっている感染性疾患の取り組み (P164~166)	106-AM-2
		c. 感染症の予防	微生物学 3章-VI-A 予防 (ワクチン) (P64~65), 公衆衛生学 1編-2章-IV-B-3-③ 食中毒の予防 (P75~76), 4章-I-C-1-⑥ 感染症発生動向調査・食中毒統計調査 (P113, 115), 6章-IV-B 感染性疾患予防の原則 (P160~161), C-2-① 検疫法 (P161~163), 2編10章-C-1-③ 感染症の予防活動 (P324)	106-AM-36
		d. 予防接種	微生物学 3章-VI-A 予防 (ワクチン) (P64~65), 7章-I-C 予防接種・ワクチン (P166~167), 公衆衛生学 2編-10章-C-1-① 予防接種法 (P323), 関係法規 3章-E 予防接種法 (P88~91)	105-PM-77, 103-AM-85
		e. 院内感染と予防、感染防御	公衆衛生学 6章-III-B-2 感染性疾患の疫学と予防方法 (P134~140), 成人⑨感染症 1編-4章-II-D 院内感染 (P78~83)	
		f. 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律<感染症法>	微生物学 6章-I-A 感染症法と感染症 (P138~142), 公衆衛生学 1編-6章-IV-C-1 感染症法による対策 (P161, 162~163), 2編-10章-C-1-① 感染症法 (P321~323), 関係法規 3章-C 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 (P81~88), 成人⑨感染症 1編-3章-A-1 感染症法 (P34~37)	
	B. 主要な感染症と動向	a. 結核	現代医療論 2章-II-C-6-1 病原微生物と疾病 (感染症) (P47~51), 公衆衛生学 1編-6章-IV-D-2 結核 (P165~166), 成人②呼吸器 1編-4章-I-G 肺結核症 (P183~193)	

大項目	中項目	小項目	新体系看護学全書の該当箇所	過去の国家試験での出題履歴
8. 公衆衛生における感染症と対策	B. 主要な感染症と動向	b. ヒト免疫不全ウイルス<HIV>感染症、後天性免疫不全症候群<AIDS>	現代医療論 2章-II-C-6-1 病原微生物と疾病(感染症)(P47~51), 公衆衛生学 1編-6章-IV-D-1 エイズ対策(P164~165), 2編-11章-II-C-2-⑤ 国連合同エイズ計画(P334), 成人⑨感染症 1編-4章-I-E-2-3) 後天性免疫不全症候群(エイズ)(P58~59), <別巻>臨床外科 I 1章-②-G-3-2) AIDS: HIV感染(P41)	
		c. 新型インフルエンザ	病理学 1編-8章-IX-A インフルエンザウイルス(P108), 微生物学 5章-V-3-2 呼吸器疾患(P120~122), 公衆衛生学 1編-6章-IV-C わが国の感染症対策体制(P161~164), D-3 国際的対応が必要な感染症(P166), 2編-10章-C-1-① 感染症法(P321~323), C-1-③ 感染症の予防活動(P324), 11章-III-B-4 国際保健規則(P336~337)	
		d. 薬剤耐性菌感染症	公衆衛生学 1編-2章-VII-2 薬剤耐性菌への対策(P79~80)	
		e. 人獣共通感染症	病理学 1編-8章-IX-C-column 人獣(人畜)共通感染症(P110)	106-AM-76
		9. 公衆衛生における生活環境と問題への対策	A. 地球環境 104-AM-33	a. 地球温暖化
		b. オゾン層の破壊	公衆衛生学 1編-2章-IV-B-5 オゾン層の破壊(P62)	
		c. アスベスト、放射性物質	公衆衛生学 1編-2章-IV-B-7 放射性物質(P63~64), V-G-5 アスベスト(P68)	
		d. 水質汚染	公衆衛生学 1編-2章-IV-B-1 水質汚染・汚濁(P57~58), 4章-IV-4 生活環境統計(P123)	
		e. 大気汚染	公衆衛生学 1編-2章-IV-B-2 大気汚染(P58~61), 4章-IV-4 生活環境統計(P123)	104-AM-34
		f. 土壌汚染	公衆衛生学 1編-2章-IV-B-3 土壌汚染(P61), 4章-IV-4 生活環境統計(P123)	
	B. 食品および家庭用品	a. 食品安全確保対策	公衆衛生学 1編-2章-VI-B-1 食品保健の考え方(P73), VI-B-2-② 安全を重視した管理(食品安全基本法)(P74), B-4 食の安全(P76~77), B-5 重点を置くべき課題(P78), 関係法規 8章-II-A-5) 食品安全委員会(P169)	
		b. 食品衛生管理制度	公衆衛生学 1編-2章-VI-B-1 食品保健の考え方(P73), VI-B-2-① 衛生を中心にした管理(食品衛生法)(P73~74), 関係法規 8章-II-B 食品衛生法(P169~172)	105-PM-33
		c. 食中毒の予防	公衆衛生学 1編-2章-IV-B-3-③ 食中毒の予防(P75~76), 4章-I-C-1-⑥ 感染症発生动向調査・食中毒統計調査(P113, 115), IV-4 生活環境統計(P123),	
		d. 家庭用品の管理安全対策	公衆衛生学 1編-2章-V-B 家庭用品の安全(P64~65)	
	C. ごみ・廃棄物	a. 一般廃棄物と産業廃棄物	公衆衛生学 1編-2章-III-A-1 一般廃棄物と産業廃棄物(P49~51), 関係法規 10章-II-E 廃棄物の処理及び清掃に関する法律(P197~198)	103-PM-37
		b. 市町村と企業の責任	公衆衛生学 1編-2章-III-A-2 自治体と企業の責任(P51), III-A-3 生活排水処理(P51)	
	D. 住環境	a. バリアフリー	公衆衛生学 1編-2章-V-G-1 バリアフリー(P66~67), <別巻>リハビリ看護 2章-I-B バリアフリー(P50~52)	
		b. 室内環境と健康問題	公衆衛生学 1編-2章-V-G-2 室内空気汚染と健康問題(P67), V-G-3 シックハウス症候群(P67~68), V-G-4 化学物質過敏症(P68), V-G-5 アスベスト(P68), 6章-VI 事故予防(P171~174), 成人⑨アレルギー・免疫 1編-4章-II-D-2)-2) 感染経路別予防策(P81~83)	



大項目	中項目	小項目	新体系看護学全書の該当箇所	過去の国家試験での出題履歴
10. 保健活動の基盤となる法や施策	A. 地域保健	a. 地域保健法と施策	公衆衛生学 2編-1章-A 地域保健活動とは (P176), C 地域保健法の理念と指針 (P179~180), F-2-③ 保健所 (P187~189), F-2-④ 市町村保健センター (P190~191), G 地域保健の今後の課題と展望 (P193), 関係法規 3章-B 地域保健法 (P78~81), 基礎看護学① 7章-I-B-1-2)市町村保健センター (P273~274), 社会学 5章-③-A 保健所・市町村保健センター (P173~174)	105-AM-9, 103-AM-36, 103-PM-81
		b. 健康日本21	現代医療論 2章-Ⅲ-B 国民健康づくりのあゆみ (P80~84), 公衆衛生学 2編-1章-D 健康日本21 (第2次) (P181), 3章-C 健康増進活動と健康日本21 (P211~212), 7章-A-2 健康日本21 と健康増進法 (P271), 成人①成人概論 3章-Ⅲ-A-3 健康日本21 (P152~153), Ⅲ-A-4 健康日本21 (第二次) (P153)	102-AM-35
		c. 健康増進法	公衆衛生学 2編-1章-E 健康増進法 (P181~183), 3章-C 健康増進活動と健康日本21 (P211~212), 4章-B 高齢者の保健医療福祉施策の推移 (P230), 7章-A-2 健康日本21 と健康増進法 (P271), 関係法規 3章-A 健康増進法 (P76~77)	
	B. 母子保健	a. 母子保健法と施策	現代医療論 2編-2章-B-1 母子健康手帳 (P199~200), 公衆衛生学 2編-2章-A 母子保健の歩み (P196~199), B 母子保健活動 (P199~203), E 母子保健活動の基盤整備 (P206~207), F 母子保健の課題と展望 (P207), 関係法規 4章-A 母子保健法 (P102~103)	
		b. 母子健康手帳	公衆衛生学 2編-2章-B-1 母子健康手帳 (P199~200), 関係法規 4章-A-1 妊娠の届出および母子健康手帳の交付 (P102), 母性看護学② 4編-1章-II-A-1-2) 妊娠の届出と母子健康手帳の交付 (P302~303)	
		c. 保健指導、訪問指導	公衆衛生学 2編-2章-B-2 母子への保健指導・訪問指導 (P200~201), 関係法規 4章-A-2 保健指導および訪問指導 (P102~103)	
		d. 健康診査、健康教育	公衆衛生学 1編-6章-II-1 母子を対象とする場合 (P153), Ⅲ 健康教育への取り組み (P154~159), 2編-2章-B-3 母子への健康診査・健康教育 (P201~202), D 生涯を通じた女性の健康づくり (P205~206), 関係法規 4章-A-3 健康診査 (P103)	
		e. 母体保護法	公衆衛生学 2編-2章-A-3 母体保護法 (P199), 母性看護学① 参考資料 母体保護法 (抄) (P357~358)	
	C. 精神保健	a. 精神保健医療福祉の施策	公衆衛生学 2編-5章-B 精神保健福祉制度の変遷 (P244~246), C 家庭・学校・地域の精神保健 (P246~250), E 精神保健福祉の課題と展望 (P252~253), 社会福祉 5章-IV-D-1 精神障害者の定義と福祉施策 (P171~172), 精神看護学① 序章-Ⅲ-A 入院医療中心から地域生活中心へ (P13~14)	
		b. 精神障害者(児)の医療と福祉	公衆衛生学 2編-5章-A-1 精神疾患の医療 (P242~243), A-2 精神障害者(児)福祉 (P243~244), 精神看護学① 5章-IV-D 精神障害者の福祉施策 (P171~174), 7章-Ⅲ 精神保健福祉法における医療の形態と患者の処遇 (P258~278)	
		c. こころの健康対策、自殺対策	公衆衛生学 2編-5章-D 精神保健と自殺予防 (P251~252), 精神看護学① 4章-II-3 職場における心の健康づくり (P135~136), Ⅲ-1 地域における心の健康づくり (P140~142), 6章-II-D-5 対策/対応 (P198~199)	
		d. 発達障害に関する医療と福祉	公衆衛生学 2編-6章-B-4 発達障害者支援法 (P265), 小児看護学① 7章-VI 発達障害のある子どもの保健と特別支援教育 (P272~274), 精神看護学② 3章-II-A 神経発達症群/神経発達障害群 (P66~73)	

大項目	中項目	小項目	新体系看護学全書の該当箇所	過去の国家試験での出題履歴
10. 保健活動の基盤となる法や施策	D. 学校保健	a. 学校保健安全法	公衆衛生学 2編-8章-II-A 学校保健に関する法律 (P285~286), 関係法規 10章-I-B 学校保健安全法 (P193~195)	105-AM-35
		b. 健康診断、健康相談	公衆衛生学 1編-6章-II-2 児童生徒を対象とする場合 (P163), 2編-8章-II-C-2 健康診断 (P289), II-C-3 健康相談 (P289~290), II-E 学校保健の課題と展望 (P298~300), 関係法規 10章-I-B-3 健康診断および保健指導 (P193~194)	
		c. 感染症対応	公衆衛生学 2編-8章-II-C-4-② 学校における感染症 (P291), 関係法規 10章-I-B-4 感染症の予防 (P194)	
		d. 学校環境衛生	公衆衛生学 2編-8章-II-C-4 学校環境衛生 (P290~291), 関係法規 10章-I-B-2 学校の環境衛生および環境安全 (P193)	
	E. A~D以外の保健活動の基盤となる法や施策	a. がん対策基本法	公衆衛生学 1編-6章-V-B-1 ●予防と対策 (P168), 2編3章-F がん対策 (P221~224), 関係法規 3章-G がん対策基本法 (P92), 成人①成人概論 3章-III-C-1-2 がん対策基本法 (P158~159)	105-PM-34
		b. 難病の患者に対する医療等に関する法律(難病法)	現代医療論 4章-III-D 公費医療 (P191~193), 公衆衛生学 2編-6章-A 難病への支援 (P256~259)	
11. 生活者の健康増進	A. 生活習慣病の予防	a. 主な生活習慣病の現状	公衆衛生学 2編-3章-D 生活習慣病予防活動 (P212~219), G 成人保健の課題と展望 (P224~225), 現代医療論 2章-II-C-8 生活習慣要因と疾病 (P55~62), III 生活と健康 (P71~114), 成人①成人概論 3章-II-B-4 生活習慣病の予防 (P138~140), II-C-3 生活習慣病 (P144~149)	
		b. 栄養、運動、休息	現代医療論 2章-III-C-1 健康づくりのための食生活 (P85~95), 公衆衛生学 2編-3章-D-2 栄養・食生活 (P212~213), D-3 身体活動・運動 (P213~214), D-4 休養 (P214), 成人①成人概論 5章-I-3 生活習慣病の予防と早期発見・治療・合併症予防 (P231~233)	
		c. 喫煙・飲酒対策	現代医療論 2章-III-C-4 健康と喫煙 (P103~108), III-C-5 健康とアルコール (P108~109), 公衆衛生学 2編-3章-D-6 喫煙・飲酒 (P216~217), 成人①成人概論 3章-A-2-4) 喫煙、飲酒などと健康問題 (P129~130)	
		d. 健康教育と早期発見	公衆衛生学 1編-6章-II-3 成人を対象とする場合 (P153), II-4 高齢者を対象とする健康診査 (P154), III 健康教育への取り組み (P154~159), 2編3章-C 健康増進活動と健康日本21 (P211~212), F-4 がん検診 (P223~224), G-① 健康診断の受診状況と生活習慣 (P224), 成人①成人概論 3章-III-A 健康づくり対策 (P157~156), 成人③循環器 1編-4章-XII-③ メタボリックシンドロームに対する特定検診・保健指導 (P291~293)	
		e. 循環器疾患の予防	公衆衛生学 1編-6章-V-B-2 予防と対策 (P169~170), 2編3章-D-8 循環器疾患予防 (P218~219), 成人①成人概論 3章-II-C-3 生活習慣病 (P144~149), III-A 健康づくり対策 (P151~156), 成人③循環器 1編-4章-XII-③ メタボリックシンドロームに対する特定検診・保健指導 (P291~293)	
		f. 糖尿病の予防	公衆衛生学 1編-6章-V-B-3 予防と対策 (P171), 9章-D-2-⑤-2) 特定健康診査と特定保健指導 (P317), 成人①成人概論 3章-II-C-3 生活習慣病 (P144~149), III-A 健康づくり対策 (P151~156)	
		g. 特定健康診査、特定保健指導	公衆衛生学 1編6章-II-3 成人を対象とする場合 (P153), 2編3章-E-2 特定健康診査と特定保健指導 (P219~221), 4章-B 高齢者の保健医療福祉施策の推移 (P230~231), 成人①成人概論 3章-III-B 特定健康診査・特定保健指導 (P156)	

大項目	中項目	小項目	新体系看護学全書の該当箇所	過去の国家試験での出題履歴
11. 生活者の健康増進	B. 職場の健康管理	a. 労働安全衛生法	現代医療論 2章-Ⅲ-D-4 労働衛生・保健-職場における健康づくり (P112~114), 公衆衛生学 2編-9章-B 産業保健活動における制度とシステム (P305~307, 308), 関係法規 9章-B 労働安全衛生法 (P184~186)	
		b. 職業病の予防	現代医療論 2章-Ⅲ-D-4 労働衛生・保健-職場における健康づくり (P112~114), 公衆衛生学 2編-9章-D-2 産業保健に特有の健康問題と対策 (P314~317)	106-PM-68, 104-PM-38
		c. トータル・ヘルスプロモーション	現代医療論 2章-Ⅲ-D-4 労働衛生・保健-職場における健康づくり (P112~114), 公衆衛生学 2編-9章-D-2-⑤-1) 職場における健康づくり (トータル・ヘルスプロモーションプラン) (P316)	
		d. 作業環境管理	公衆衛生学 2編-9章-B-3 産業保健活動の基本 (P305~307, 308), D-2-③ ● VDT 作業における労働衛生管理のためのガイドライン (P316), D-2-④ 快適な職場環境形成 (P316)	
		e. ワーク・ライフ・バランス	公衆衛生学 2編-9章-E 産業保健の課題と展望 (P317~318), 社会福祉 1章-Ⅲ-B ライフスタイルの変化 (P13~14), 成人①成人概論 2章-II-C-2 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス) (P55~58)	

## 目標Ⅳ

### 人々の健康を守るための従事者に関する法や施策およびサービス提供体制について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	新体系看護学全書の該当箇所	過去の国家試験での出題履歴
12. 人々の健康を守る従事者や機関に関する法や施策	A. 看護職に関する法	a. 保健師助産師看護師法	関係法規 2章-I-A-1 目的, 定義 (P22~23), A-2 免許 (P23~26), A-5 業務 (P30~34), 基礎看護学④ 序章-I-A-2 看護とは何か (P2~3), 2章-II-B-3 プライバシーへの配慮 (P51), 社会学 5章-①-B-2 保健師助産師看護師法 (P169~170)	106-PM-32
		b. 看護師等の人材確保の促進に関する法律	関係法規 2章-I-B 看護師等の人材確保の促進に関する法律 (P38~40), 9章-A 労働基準法 (P176~184), F 育児休業, 介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律 (P189~190)	104-AM-35, 102-PM-30
	B. 医療や社会福祉関連職に関する法 106-AM-77	a. 医療法	公衆衛生学 2編-1章-A 地域保健活動とは (P176~177), B 地域保健活動の基盤となる法律・制度 (P177~178), 関係法規 2章-Ⅲ-A 医療法 (P58~73), 社会学 5章-①-A 医療法 (P168~169)	106-AM-9, 102-AM-38(基礎看護)
		b. 医師法	公衆衛生学 2編-1章-A 地域保健活動とは (P176~177), B 地域保健活動の基盤となる法律・制度 (P177~178), 関係法規 2章-II-A 医師法, 歯科医師法 (P40~44), 社会学 5章-①-B-1 医師法 (P169)	
		c. 歯科医師法	公衆衛生学 2編-1章-A 地域保健活動とは (P176~177), B 地域保健活動の基盤となる法律・制度 (P177~178), 関係法規 2章-II-A 医師法, 歯科医師法 (P40~44)	
		d. 薬剤師法	公衆衛生学 2編-1章-A 地域保健活動とは (P176~177), B 地域保健活動の基盤となる法律・制度 (P177~178), 関係法規 8章-I-E 薬剤師法 (P161~162)	
e. 診療放射線技師法	公衆衛生学 2編-1章-A 地域保健活動とは (P176~177), B 地域保健活動の基盤となる法律・制度 (P177~178), 関係法規 2章-II-C 診療放射線技師法 (P46~47)			
f. 臨床検査技師等に関する法律	公衆衛生学 2編-1章-A 地域保健活動とは (P176~177), B 地域保健活動の基盤となる法律・制度 (P177~178), 関係法規 2章-II-E 臨床検査技師等に関する法律 (P48~49)			

大項目	中項目	小項目	新体系看護学全書の該当箇所	過去の国家試験での出題履歴
12. 人々の健康を守る 従事者や機関に関 する法や施策	B. 医療や社会福祉関連 職に関する法	g. 理学療法士及び作業療 法士法、言語聴覚士法	公衆衛生学 2編-1章-A 地域保健活動とは (P176~177), B 地域保健活動の基盤となる法律・制度 (P177~178), 関係法規 2章-II-F 理学療法士及び作業療法士法 (P49~50), K 言語聴覚士法 (P54~55)	
		h. 社会福祉士及び介護福 祉士法、精神保健福祉 士法	公衆衛生学 2編-1章-A 地域保健活動とは (P176~177), B 地域保健活動の基盤となる法律・制度 (P177~178), 関係法規 6章-I-C 社会福祉士及び介護福祉士法 (P126~128), II-F 精神保健福祉士法 (P135~136)	103-PM-38
		i. 栄養士法	公衆衛生学 2編-1章-A 地域保健活動とは (P176~177), B 地域保健活動の基盤となる法律・制度 (P177~178), 関係法規 3章-K 栄養士法 (P96~97)	
	C. サービスの提供体制	a. 医療計画	公衆衛生学 2編-1章-A 地域保健活動とは (P176~177), B 地域保健活動の基盤となる法律・制度 (P177~178), 社会福祉 3章-V-B 医療計画 (P61~62)	
		b. 医療提供施設(病院、診 療所、介護老人保健施 設等)の機能	現代医療論 4章-I-C 医療施設の動向 (P166~167), 関係法規 2章-III-A 医療法 (P58~73), 社会学 4章-③-A-1-4)病院の機能 (P75~77)	
		c. 助産所	公衆衛生学 5章-IV-A-1 医療施設統計 (P107~108), 関係法規 2章-III-A 医療法 (P58~73), 社会学 5章-③-C 助産所 (P175)	
		d. 訪問看護ステーション	在宅看護論 2章-II-C 訪問看護ステーション (P66~69)	
		e. 地域包括支援センター	公衆衛生学 2編-4章-E 介護保険制度 (P232~237), F 地域包括ケアシステム (P237), 社会福祉 3章-VI-F-2 地域包括支援センター (P79~80)	
		f. 救急医療	現代医療論 4章-I-D-3 救急医療の充実 (P169~171)	103-AM-38
		g. 在宅医療	在宅看護論 2章-II 訪問介護の制度と機能 (P63~77), 社会学 5章-③-E 訪問看護 (P175)	
		h. 診療記録と情報公開	公衆衛生学 1編4章-V 保健医療統計情報システムの発展 (P123~124), 関係法規 2章-II-A-2-3)-7) 診療録の記載および保存の義務 (P44)	
		i. 安全管理<セーフティマ ネジメント>	統合と実践①医療安全 1章-IV-B 医療機関における医療安全管理の組織体制 (P169~172)	
		j. 医薬品と医療機器の取 り扱い	関係法規 8章-I-A 医薬品, 医療機器等の品質, 有効性及び安全性の確保等に関する法律 (医薬品医療機器等法) (P150~158)	
		k. 毒薬・劇薬・麻薬・血 液製剤等の取り扱い	薬理学 1編-1章-F 薬と法律 (P20~22), 関係法規 8章-I-A-8 毒薬, 劇薬等の取り扱いに関する規制 (P157~158), I-G 毒物及び劇物取締法 (P164~165), 基礎看護学 ③ 5編-3章-I-A-6-1 医薬品医療機器等法 (P249)	